

平成28年度

社会福祉法人安堵町社会福祉協議会事業報告書

社会福祉法人

安堵町社会福祉協議会

平成28年度事業報告 概要

「だれもが住み慣れた地域で安心して暮らせる福祉のまちづくり」を目指して、地域福祉活動の推進・地域包括支援センター受託運営・介護保険事業の運営・介護予防事業・ボランティア活動の推進を重点的に事業展開してきました。これにより、地域住民の主体的な参加と協力を得ながら、複雑化、深刻化する地域での福祉課題や生活課題解決に向けて、各種関係機関、団体、行政と連携し、地域包括ケアシステム構築に向けて当会の役割を果たすため、より一層地域に密着した拠点となるよう努めました。

平成29年度から介護予防・日常生活総合支援事業へ移行していくなどの動きもあり、さらに地域での支え合うしくみづくりが必要となっているところです。そうした動きの中で、「認知症になっても地域で安心して暮らせるまちづくり」、「自助努力である予防の推進」に向けた普及、啓発活動を新たな取組として行ってまいりました。

1. 事業実施状況

1. 社協組織の運営

社協総務運営(庶務、経理、理事会、評議員会等の運営)

理事会

第1回	平成28年5月20日(金)
第2回	平成28年12月20日(火)
第3回	平成29年3月29日(水)

評議員会

第1回	平成28年5月20日(金)
第2回	平成28年12月20日(火)
第3回	平成29年3月29日(水)

善意銀行役員会

第1回	平成28年5月20日(金)
第2回	平成29年3月29日(水)

監事の監査

第1回	平成28年5月11日(水)
-----	---------------

評議員選任・解任委員会

第1回	平成29年3月7日(火)
-----	--------------

2. 広報・啓発活動

- ・協広報誌「あんど社協だより」の発行

平成28年5月	75号
9月	76号
平成29年1月	77号

3. 募金運動の推進

- ・日赤募金運動の推進

5月の社員増強月間に全戸募金の協力を、大字区長並びに自治会長へお願いしました。また、町内の各施設等に募金箱の設置をお願いしました。

目標額	881,000円
実績額	738,572円

- ・日赤法人募金活動サポート

日本赤十字社奈良県支部と安堵町赤十字奉仕団による企業・法人募金活動を行いました。

募金総額	218,000円
実施日	平成28年5月16日

- ・共同募金運動

10月より募金増強月間に全戸募金の協力を大字区長並びに自治会長にお願いし、町内の各施設等に募金箱を設置しました。

目標額	503,000円
実績額	511,884円

4. 小地域福祉活動(ふれあい・いきいきサロン)の支援

各サロン開催状況

サロン名	開催日	参加人数
東安堵あくなみサロン	第2水曜日	15～20名
西安堵ふれあいサロン	第3木曜日	15～16名

下窪田ふれあいサロン	第3木曜日	5～ 8名
岡崎あすなろ会	毎月15日	20～25名
笠目サロン	第3金曜日	15～20名
かしの木台日の出サロン	第2・4金曜日	15～18名
小泉苑いずみの会	第2木曜日	15～20名
柿の里・若草の里いきいきサロン	第3火曜日	10～15名
柿の里女性サロン	第2金曜日	10名程
柿の里ダンディ	第1火曜日	10名程
若草の里サロン	月1回日曜日	10名程
窪田(上・中)わかばサロン	年1回日曜日	30名以上
ほっとあんどサロン	第4火曜日	20～25名

各大字の公民館において、体操やレクリエーション、お茶会、お出かけ等その地域毎に様々な自主活動をされています。内容によって、ボランティアさんや講師の先生への依頼など、繋ぎ役として支援をさせていただきました。

5. 生活困窮者への自立支援事業

生活福祉資金延相談件数	6件
生活福祉資金貸付件数	2件
生活困窮者自立支援事業 (フードレスキュー支給)	3件

6. 善意銀行の運営

延相談件数	3件
貸出件数	0件
寄付金受入件数	12件
寄付金受入総額	110,885円

7. 地域福祉権利擁護事業

延相談件数	9件
利用件数	1件

8. 関係機関及び各種団体との連携

・民生児童委員協議会の年間活動の支援

年間事業内容	
定例委員会	12回
心配ごと相談の実施協力	22回
施設見学、研修	2回
生活福祉資金制度の支援協力	随時
独居高齢者調査の協力	随時
施設ボランティア実施の支援	10回
5月のPR活動実施支援	1回
生駒郡連合会研修会への参加	1回

・安寿会の年間活動の支援

年間事業内容	
支部長・本部役員会	9回
町内美化運動	2回
小学校交流	3回
保育園餅つき大会	1回
消費者被害講習会	1回
健康講演会	1回

・福祉団体育成事務支援

(福祉団体)

民生児童委員協議会・安寿会・安堵町赤十字奉仕団・身体障害者会・遺族会
保護司会

(ボランティア団体)

ネットあんど協働たい・葉の会・運動普及ボランティア・おはなし会ねこじゃらし

・献血事業

町内で年2回実施する献血事業に対し、安堵町赤十字奉仕団と協力して広報、啓発活動を行いました。

実施日

平成28年8月17日

平成29年2月22日

9. ボランティア登録・支援・協力校との連携

社協のボランティア保険に加入の団体や、個人的にボランティアとして人材バンク

登録していただきました。また、新たにボランティア「あんど寄り添い隊」が誕生しました。

登録団体 21 団体
個人登録 2 名

10. 障害者社会参加促進事業

手話奉仕員養成講座(基礎課程)は定員に満たないため開催されませんでした。

11. 福祉用具貸出し(車いす)

貸出件数	延 7 件
車椅子メンテナンス	昨年度実施

12. 福祉サービス苦情解決

福祉サービス分野に「苦情解決のしくみ」を導入し、苦情解決責任者1名、苦情受付担当者 1 名、第三者委員2名を配置、今後も新たなニーズの把握やサービスの質の向上に繋がります。

苦情件数 0 件

13. 町行事への参加・協力

4月 町政30周年記念式典 8月 盆踊り大会
9月 敬老のつどい 11月 産業フェスティバル

14. 地域包括支援センター運営事業

・介護予防支援事業(介護予防サービス計画作成)

利用者(実人数)	要支援者	68 名
年間延利用者数	要支援者	783 名
包括 担当件数		169 件
委託件数		614 件

・地域包括支援センター業務訪問件数

要支援者のケアマネジメント関係	100 件
要介護認定未申請の独居高齢者等 (西和消防東分署との防災訪問の同行を含む)	223 件
訪問時不在およびその他	34 件
年間訪問件数計	323 件

月平均訪問件数	19.5 件
---------	--------

15. 介護保険事業

・居宅介護支援事業(介護サービス計画作成)利用者数

要介護	49 名
介護予防	13 名
年間延利用者数 要介護	565 名
介護予防	142 名

・訪問介護事業利用者数

要介護	9 名
介護予防	8 名
年間延利用者数 要介護	125 名
介護予防	81 名
年間延利用時間数 要介護	1,825 時間
介護予防	454 時間

16. 受託事業の実施

(1) 包括的支援事業(地域包括支援センター) 前述のとおり

(2) 療育教室開催事業(対象者 5 歳児以下の児童)

月平均参加児数	6.2 名
年間延人数	212 名

(3) 手話奉仕員養成講座事業(入門課程)

前述のとおり

(4) 介護予防事業

「家族介護教室」

実施回数	5 回
延人数	119 名

「ためして元気アップ教室」

実施回数	24 回
参加人数	98 名

「介護予防講演会」

実施回数	1 回
参加人数	42 名

「介護ボランティア養成講座」

実施回数	6 回
参加人数	19 名
ボランティア加入者	10 名

「いきいき百歳体操」

実施カ所数	3 回
参加人数	70 名
説明会開催数	10 回

「サロンの回数を増やす取組」

様々な地域サロンの代表者の方 18 名に集まっていただき、それぞれの地域サロンで抱えている悩みや実施内容の情報などを交換していただき、交流をはかりました。

「地域資源マップづくり」

独居・高齢世帯の方を対象に、地域の資源情報を提供できるよう、資源マップの作成を行いました。

「協働啓発事業(認知症寸劇)」

認知症への理解と対応をわかりやすく寸劇にて啓発。

実施日	実施場所
平成 29 年 3 月 15 日	岡崎サロン
平成 29 年 3 月 28 日	ほっとあんどサロン

(5) 認知症サポーター養成講座

認知症になっても地域で暮らせるまちづくりを目指し、支える側としての基礎講座を開催しました。

実施日	対象	参加人数
平成 28 年 6 月 10 日	ボランティアきっかけ講座	25 人
平成29年 3 月 28 日	ほっとあんどサロン	31 人

(6) 心配ごと相談事業(個々の心配ごと等相談支援)

年 22 回開催 相談件	4 件
--------------	-----

(7) 要介護認定・要支援認定調査

年間件数	24 件
------	------

(8) 安堵町福祉団体育成事務

福祉団体	民生児童員協議会 安寿会 赤十字奉仕団 身体障害者会 保護司会 遺族会
ボランティア団体	ネットあんど協働たい 葉の会 おはなしの会ねこじゃらし 運動普及ボランティア

(9) 生活管理指導員サービス事業

該当なし

(10) 軽度生活援助事業

該当なし